



学校だより

たくま

白鷹町立荒砥小学校

令和元年11月27日

“あ・い・う・え・お”で育てる…

校長 菅原 透

本校には、学校教育目標があります。

- ① 勉強だいすき、かしこい子ども
- ② 心やさしく、正しい子ども
- ③ 進んで行動、やりぬく子ども
- ④ みんなでスポーツ、きたえる子ども

学校経営のめざす姿ですが、さらに、子ども達にとって、もっとわかりやすいようにと“めざす姿”を考えました。

それは“あいうえお名人”です。

- 「あ」 あいさつ名人
- 「い」 いい姿勢名人
- 「う」 うたごえ名人
- 「え」 えんぴつ名人
- 「お」 思いやり名人



あいさつは、社会で生きていく上での基本。「立腰」(りつよう；腰骨を立てる)してのいい姿勢は爽快。心を開放し、のびのびした歌声は自信の表れ。字はその人の心を表すとか…。箸の持ち方と相まって、美しく持つその業は日本伝統の文化。そして思いやり。お互いを支え合えたら、みんな楽しくなります。武士道にも“惻隱の情”として大切にされていますね…。これらの5つの名人をめざし、自分達が誇ることでできる、自分達が自慢できるようにがんばってまいります。

さて、その子ども達の上台となる心のエネルギーは、やはり家庭にあります。

ホッとする雰囲気心が癒し、何気ないふれあいが新たなファイトを生み出します。そこで、「我が家のあいうえお」を考えてみてはいかがかというお薦めです。各ご家庭で、オリジナルのあいうえおを考案し、それを「我が家のルール」にしてさらに温かい雰囲気を作ってみては…。

例えば、こんな感じで…。

- 「あ」 明るいおはようで一日をスタート
- 「い」 いいところ、一日1回ほめてね
- 「う」 うまい！と感謝しておいしい食事
- 「え」 笑顔とアイコンタクトの一家団欒
- 「お」 おやすみなさい…で安心・安眠

かなり無理があるフレーズばかりです。でも、これを毎日継続することを考えたら、なんとなく温かくなってきませんか。あいさつを交わしコミュニケーションを深める…、いつもはちょっと気恥ずかしくて言えないことを言葉で表してみようとする…。そして、笑顔とアイコンタクトで言葉では伝えられない“絆”を生む。そんな思いを込めての例示です。そして、この5つを考えるだけでも、楽しくなりそうです。もちろん、一人ではなく、みんなで語り合っ決めて決めるのですよね。

ものは試しで“我が家のあいうえお！”

荒砥小学校のあいうえお名人とともに地域全体が盛り上がればいいなあ…。